

各位

東京都港区六本木一丁目6番1号
株式会社SBI証券
代表取締役社長 高村 正人
問合せ先:経営企画部 小川 裕之
電話番号:03-5562-7210(代表)

投資信託選定サポートツール「SBI-ファンドロボ」提供開始のお知らせ ～お客さまにぴったりの投資信託をご提案いたします！～

株式会社SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」という。)は、2016年7月21日(木)より、投資信託銘柄選定サポートツール「SBI-ファンドロボ」の提供を開始することとなりましたのでお知らせいたします。

現在、当社の投資信託取扱い本数は 2,300本超、うち購入手数料無料(ノーロード)投信が 1,000本超^{※1}と、ともに国内最大規模^{※2}となり、お客さまの投資ニーズに幅広くお応えできるよう、多彩なラインナップとなっております。また、お客さまが投資信託を選択する際にお役立ていただけるよう、ランキングや検索ツールなど、情報コンテンツも豊富に提供してまいりました。

このたび当社は、資産運用をこれから始められる方や、銘柄選定がうまくできない方へのファンド選びをサポートするべく、投資信託選定サポートツール「SBI-ファンドロボ」の提供を開始することといたしました。「SBI-ファンドロボ」とは、当社取扱いの 投資信託約2,300本の中からお客さまに適した運用スタイルや投資したい地域などにあわせて、お客さまにぴったりの投資信託をご提案するツールです。年代、投資経験、リスク志向などの質問にお答えいただくと、オススの運用スタイルを提案し、さらに投資してみたい国や投資先商品を選択すると、お客さまにぴったりの1本を提案します。国内最大手の投信評価機関であるモーニングスター社の最新評価データを元に、優れた運用実績を誇るファンドを提案しますので、まさに、投資経験の浅い方が最初の運用商品を選ぶ時に頼りになるロボ・アドバイザーツールです。

当社は、既存のお客さまのみならず、投資初心者の皆さまにも分かりやすく、より多くの情報を提供することが大切であると考えております。今回の「SBI-ファンドロボ」の提供開始により、これまで以上に多くの個人投資家の皆さまに、資産運用の選択肢の一つとして、当社の投資信託をご検討いただけるものと期待しております。当社は、今後も「業界屈指の格安手数料で業界最高水準のサービス」を実現するべく、商品・サービスの拡充に努めてまいります。

■「SBI ファンドロボ」画面イメージ

人気やクチコミに惑わされない投資信託選びを

FundRobo

SBI-ファンドロボ

お客様のこだわりポイントを踏まえて、
優秀な運用実績を持つ自分にぴったりな1本をSBI-ファンドロボが探し出します。

診断スタート →

ファンドロボとは What's FundRobo ?

- ☆ 数多くある投資信託の中から、自分にぴったりな1本を探し出す最新のロボアドバイザーサービスです。
- ☆ 資産運用の第一歩として保有するに相応しい優秀な運用実績を持つ投資信託をご提案します。
- ☆ 世界No.1の投資信託評価機関であるモーニングスター社の最新データを元に商品選定します。
- ☆ お客様のこだわりポイントをお伺いしつつ、ご意向に即した1本の商品をピックアップします。

01 あなたにオススメの運用スタイルは **やや積極派** です。 やりやす

あなたは【標準的な】運用をご希望されていますが、【投資資金の使い道】等に関する回答から、もう少し積極的にリターンを狙う運用をオススメします。あなたにオススメの運用スタイルは【やや積極派】です。

診断結果

03 あなたにオススメのファンドはこちらです。

【オススメ1】DWSコーロ・ハイイールド債券(毎月)Aコース

01 投資スタイル(保守的) 3段階
やや保守派 (4%) (13%) (26%)

02 選択投資地域
おまかせ (4%)

ミニマムスタートラインナップ
★★★★★ (4段階)

毎月投資額
3,249円(税込)

投資期間
長期債券・ハイイールド債(14)

1年経過後
100万円投資していたら

2016年4月現在の資産

239万円 15万円

ファンド詳細

SBI証券サイトの投資信託情報ページへ遷移します

質問に回答すると、オススメの運用スタイルが提案されます。

投資したい地域等を選択すると、約 2,300本の取扱いファンドのうち、オススメのファンドをご提案します。

詳細は当社 WEB サイトをご確認ください。(<http://www.sbisec.co.jp>)

※1 2016年7月21日時点

※2 比較対象範囲は、主要ネット証券5社との比較となります。「主要ネット証券」とは、口座開設数上位5社のSBI証券、カブドットコム証券、松井証券、マネックス証券、楽天証券(カナ順)を指します。

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社SBI証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第44号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付

書面等をご確認ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先： 経営企画部 広報担当 緒方・毛利 03-5562-7215